



NPO法人

あきたパートナーシップ

ニュースレター

発行日 2008. 8. 20.

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

Vol. 58

遊学舎 利用者満足度調査

今年 第1回目の満足度調査ご協力ありがとうございました 丸の内くるみ

あきたパートナーシップが、遊学舎の指定管理者を始めてから、2年半になろうとしております。利用者により近いところで、利用者の視点を失わずに、良いサービスをしていくためには、日頃の仕事のしほりを利用者の目にさらし続けることが必要と考えています。

そのために、年2回の利用者満足度調査と利用者意見交換会、毎月の「利用者の声の箱」への答え、寄せられた意見に対してできることはすぐ実現し、仕事の仕方全般に対する運営評価委員会からの評価、それらすべてのやり取りの公開をしてきました。

もちろん、すべての要望をすぐ実現できるわけではありません。でも、利用者とのやり取りを公開する過程で、利用者にも館の状況をわかっていただき、信頼もしていただけるようになってきたと思っています。これからの公共的施設の運営はそうあるべきだし、そのモデルをつくっていかせたらと願っています。

7月23日 市民活動のためのIT相談会

概ね1か月に1度開いているIT相談会です。担当の代田が研修室で待機し、PCについて聞きたいことを持って来られた相談者の質問に答え、作業の支援をするものです。この日は参加者3名と少なかったものの丁寧な説明に感謝していただけました。次回は9月24日(水)の13:00~16:00を予定しています。

7月26日 助成金申請ワークショップ

秋田県からの受託事業「経理・助成金申請サポート事業」の一環として行われたワークショップです(講師:甲山知苗さん・NPO法人アイディング常任理事)。15名の参加者は助成団体の意図を反映できる事業計画を練ることの必要性やその具体的な方法を、熱心に学びました。



8月3日 患者塾

サンパル秋田で行われた患者塾、今回のテーマは秋田県脳血管研究センター神経内科学研究部部長長田乾先生による「認知症にならないために」でした。多くの方の関心のあるテーマということで、60名を超える方々にご参加いただきました。患者塾の記録はあきたパートナーシップのHPにも順次掲載していますので、ぜひご覧ください。

8月17日 ジュニアサマースクール

遊学舎で活動するサークル・ボランティア会が講師をする「ジュニアサマースクール in 遊学舎」が行われました。参加者は親子・講師含め138名となり、さまざまな体験学習が行われました。

講座は、「ボランティア講座」「エコ学習」「英語で作ろう！自分だけの世界地図」「大好きな人に絵手紙をおくろう」「さき織り」「親子で楽しむオカリナ講座」「竹トンボ作り」「手作りパンを楽しむ会」「極真カラテ体験」の9講座でした。

暑い中、参加して下さった講師の方々、サポートして下さった方々、受講して下さったジュニアのみなさん、お疲れ様でした。

